

平成 22 年度知床世界自然遺産生態系調査報告会（予定）

目的

知床半島およびその周辺海域では、多分野の調査研究が多くの主体によって実施されている。

本報告会は、本年度に実施された調査研究について、調査実施者を中心に、さまざまな分野の研究者が調査結果を発表することにより、行政機関と研究者の意見交換や異分野の研究者同士の交流を行うことにより、研究の成果を知床の保全につなげるとともに、研究者間のネットワークの構築をはかることを目的とする。また、知床世界自然遺産地域科学委員会で検討されている長期モニタリングや遺産地域の保安全管理についても様々な分野の研究者間で意見交換を行う。

日時等

日時：平成 23 年 2 月 23 日（水）09:30～18:00

会場：札幌市教育文化会館 講堂

主催：環境省

運営事務：知床財団

情報公開

要旨等の当日配付資料及び調査報告会の記録は知床データセンターで公開する。

報告会・時間配分（口頭発表 17 題、ポスター発表 5 題）

口頭発表は、質疑を含め 1 題 20 分とし、すべての発表が終了したのち、総合討論を行う。また、ポスター発表については別途 20 分の発表時間を設定する。

9：30 - 9：40 開会挨拶・趣旨説明（環境省、知床財団）

< 口頭発表 >

9：40 - 11：40（午前）

平成 22 年度エゾシカ関連調査

増田 泰・小平真佐夫・葛西真輔・石名坂 豪・田澤道広・山中正実（知床財団）

知床岬および羅臼湖におけるエゾシカの植生への影響調査

田崎冬記（（株）北開水工）、石川幸男（専修大道短大）、宮木雅美（酪農学園大環境システム）、環境省釧路

硫黄山周辺におけるシレットコスミレの現状 - 採食状況とその後の変化 -

宇野裕之（道総研 環境研）、内田暁友（知床博物館）、中村 仁・伊藤典子（環境省ウトロ）

森林植生における広域採食圧調査のデータ集約と今後のモニタリング計画

北海道森林管理局（渡辺 修（さっぽろ自然調査館）、石川幸男（専修大道短大））

ルサ相泊地区における植生の現状とエゾシカ密度調整のための植生モニタリング対象の検討

石川幸男（専修大道短大）、田崎冬記・梅本和延・若原正博（（株）北開水工）

知床半島における昆虫類モニタリング調査 ~ エゾシカ生息数増加の影響に着目して ~

稲守 恵・浅野浩史・浜田 拓（（株）地域環境計画）、尾崎研一（森林総研北海道）、環境省釧路

11：40 - 12：00 ポスター発表

12：00 - 13：00 昼食

13：00 - 16：50（午後）

スルメイカは、なぜ 2010 年秋以降に根室海峡で好漁となった？

桜井泰憲（北大院水産）

羅臼海域における高次捕食者：ゴマフアザラシの食性分析

小林万里（東農大生物産業）

トド個体数変動と回遊の変化に関する近年の知見

服部 薫（水総研セ 北水研）、和田昭彦（道総研 稚内水試）、山村織生（水総研セ 北水研）

オホーツク海、道東・北方四島及び知床海域における鯨類相と資源状況

加藤秀弘（東京海洋大）、宮下富夫・吉田英可（水総研遠水研）、藤瀬良弘・田村 力（日鯨研）

知床半島ウトロ海域における海鳥の生息状況

福田佳弘（NPO バードリサーチ）

14：40 - 14：50 休憩

知床のシマフクロウ

山本純郎（日本鳥類標識協会）

知床半島のコウモリの現状と羅臼沖のコウモリについて

近藤憲久（根室市歴史と自然の資料館）

知床岬における鳥類相モニタリング

石名坂 豪・田澤道広（知床財団）、玉田克巳（道総研 環境研）、山本 幸・山中正実（知床財団）、吉田 剛（酪農学園大環境システム）

知床国立公園における渋滞解消に向けて - シミュレーションから見たこと -

蜂谷菜保子（北大院環境科学）、愛甲哲也（北大院農学）・庄子 康（北大院農学）、

西成活裕（東大先端科学技術研究セ）、佐竹暁子（北大院環境科学）

知床五湖における利用調整地区の導入に向けた利用者の意識

愛甲哲也・庄子 康・大場一樹・久保雄広（北大院農学）

カムイワッカ湯の滝における車両通行規制が保護地域訪問者に及ぼす影響

庄子 康（北大院農）・三谷太郎（京大農）・光林憲勝（京大院農学）

16：50 - 17：00 休憩

< 総合討論 >

17：00 - 17：50

座 長：梶 光一教授（東京農工大、エゾシカ陸上生態系 WG 座長）

桜井泰憲教授（北大院水産、海域 WG 座長）

講 評：大泰司紀之（北海道大学名誉教授、知床世界自然遺産地域科学委員会委員長）

17：50 - 18：00 閉会挨拶（環境省）

< ポスター発表 >

11：40 - 12：00

知床羅臼岳における、標高傾度に沿った生物相の解明に向けて

北川 涼（横浜国大）、水町衣里（京都大）、森 章（横浜国大）

知床半島羅臼岳北西斜面における植物種多様性の標高勾配

小出大・塩野貴之・森 章（横浜国大）

根室海峡におけるマッコウクジラの分布と移動

天野雅男・末石幸世・興相あや（長崎大水産）

知床半島周辺海域に回帰したシロザケの遊泳深度決定要因

篠原陽・水越麻仁（北大院環）、本多健太郎（北大 FSC）、野別貴博（知床財団）・

三谷曜子・宮下和士（北大 FSC）

エゾシカの糞便を用いた遺伝学的解析の有用性検討

山崎翔気（岐阜大院連合獣医）、浅野 玄・鈴木正嗣（岐阜大学応用生物科学部）